株式会社トインクス

第２１期　（２０２１年度）

自　　２０２１年4月　1日

至　　２０２２年3月３１日

貸　借　対　照　表

２０２２年3月３１日現在

（単位：千円）

科　　目	金　額	科　　目	金　額
（資産の部）		（負債の部）	
流動資産	12,945,083	**流動負債**	3,982,959
現金・預金	4,282,678	買掛金	2,149,830
売掛金	3,234,951	リース債務（１年内）	187,540
リース投資資産	763,042	未払金	238,373
未収入金	9,872	未払費用	260,945
貯蔵品	50,650	前受金	427,448
未成業務支出金	4,543,891	預り金	120,661
商品	1,792	未払法人税等	8,279
前払費用	39,142	未払消費税	136,617
その他の流動資産	19,385	賞与引当金	453,260
貸倒引当金	△324	その他の流動負債	3
固定資産	4,065,602	**固定負債**	3,399,204
有形固定資産	1,616,198	リース債務（１年超）	665,040
建物	901,458	退職給付引当金	2,680,623
構築物	846	役員退職慰労引当金	53,540
機械装置	-		
工具器具備品	689,079	負債合計	7,382,163
土地	2,841		
リース資産	12,174	（純資産の部）	
建設仮勘定	9,796	**株主資本**	9,617,652
		資本金	96,800
無形固定資産	823,291	資本剰余金	732,615
ソフトウェア	735,502	資本準備金	732,615
電話加入権	17,458	利益剰余金	8,788,236
建設仮勘定	70,330	利益準備金	24,200
		その他利益剰余金	8,764,036
投資その他の資産	1,626,111	別途積立金	6,816,100
投資有価証券	25,215	繰越利益剰余金	1,947,936
長期前払費用	48,693	（うち当期純利益）	（615,028）
繰延税金資産	1,181,222		
その他の投資等	370,980	**評価・換算差額等**	10,870
		その他有価証券評価差額金	10,870
		純資産合計	9,628,522
資産合計	17,010,686	負債及び純資産合計	17,010,686

（注）金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

１．重要な会計方針に係る事項に関する注記

（１）資産の評価基準および評価方法

ａ．有価証券の評価基準および評価方法

その他有価証券

時価のあるもの・・・　期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

時価のないもの・・・　移動平均法による原価法

ｂ．棚卸資産の評価基準および評価方法

貯蔵品および商品・・・先入先出法による原価法

未成業務支出金・・・・個別法による原価法

（２）固定資産の減価償却の方法

ａ．有形固定資産（リース資産を除く）

1998 年 4 月 1 日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに 2016 年 4 月 1 日以降に取得した建物附属設備及び構築物・・・定額法

その他・・・・・・・・・・・・・・・定率法

ｂ．無形固定資産

定額法

ｃ．リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法

（３）引当金の計上基準

ａ．貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

ｂ．賞与引当金

従業員に支給する賞与の当事業年度負担分について、支給見込額基準により計上しております。

ｃ．退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

数理計算上の差異については、その発生の翌事業年度に一括費用処理しております。

ｄ．役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

（４）収益および費用の計上基準

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第 29 号 2020 年 3 月 31 日）等を適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取れると見込まれる金額で収益を認識しております。

（５）その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税および地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。